

令和6年度 神戸市立横尾中学校の学校経営ビジョン

◎神戸の教育理念

「人は人によって
人になる」

◎神戸の目指す人間像

「心豊かに たくましく
生きる人間」

校訓:「たくましい人 たすけあう人 かんがえる人」

日常指針: オはよう:親愛の心 アリがとう:感謝の心 シつれい:尊敬の心 スみません:反省の心

教育努力目標

- ◎ 基礎学力の定着と充実・力のつく授業の推進
(主体的・対話的で深い学びの実現できる授業の推進)
- ◎ 明るいあいさつができ、地域と共に育ち、楽しくけじめある学校づくり
- ◎ 生徒が主体的に(活動する、活力ある学校づくり)

◎「明日につなげる

新・こうべ教育プラン」

基本政策1

心豊かにたくましく生きる
神戸の子供を育む

基本政策2

安全・安心で
楽しい学校を築き
地域と共に子供を支える

◎神戸市教育大綱

7つの方針

→第4期神戸市教育振
興基本計画へ

目指す生徒像

- ◎学ぶことによるこびを持ち、進路実現に向かう生徒
- ◎明るいあいさつができ、けじめのある生活ができる生徒
- ◎自他を認め、主体的に活動できる、たくましい心と体を持つ生徒

目指す教職員像

- ◎生徒個々に向き合い、心を育て、社会に通用する人材の育成を目指す教職員
- ◎組織として、連携・協力し、向上心を持ち学び続ける教職員
- ◎社会や時代の流れに即した視点を持ち、地域や保護者・生徒に信頼される教職員

生徒の実態

- 真面目に学習に取り組もうとする
- 目標を明確に持てていない
- 主体性が十分に発揮できない(家庭学習、規則正しい生活)

目指す学校像

- ◎信頼される学校
- ◎明るい学校(凡事徹底、安心・安全の環境づくり)
- ◎楽しい学校(学力のつく授業改善、生徒主体の教育活動)

何ができるようになるか

- 学校教育の基本
- ①学習した知識と技能を生活や社会に活かす。
- ②対話や先哲の考え方を手掛かりに自らの考えを深めることができる
- ③学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成と関連付けた主体的な学びを実現する

資質・能力の育成

何が身に付いたか

- 学校評価と学習指導の改善
- ①教科等の見方、考え方を働かせた探求のプロセスを身につけ、自ら学び考える力の育成
- ②自他を大切に、対話や連携により協働し、自ら意欲的に活動する力の育成
- ③自らの学習計画や体調管理など、自ら管理調整する力の育成

生徒の発達をどのように支援するか

- 配慮を必要とする生徒への指導
- ①生徒個々と向き合い、生徒理解に努める
- ②情報を共有し、組織で連携・協力し、様々な視点から適切な配慮を行う
- ③家庭や地域、関係機関との連携を密にする

何を学ぶか

- 教育課程の編成
- ①教科横断的な視点
「情報活用能力の育成」
「言語活用能力の育成」
- ②各教科で育む資質・能力の明確化
- ③各教科で目標や内容を構造的に示す

どのように学ぶか

- 教育課程の実施
- ①誰もが受け入れられる支持的風土のある学級の確立
- ②生徒の学習過程の改善を目指した授業改善学習意欲の喚起、自らの変容を自覚できる場の設定
- ③思考を深めるなど、探索する対話的な学びの場の設定

実施するために何が必要か

- 指導体制の充実 家庭・地域との連携・協働
- ◎学びに向かうための集団作り(学級運営、生徒会活動、部活動、小中連携、など)
- ◎学びを支える力の育成(家庭学習支援、家庭との連携、など)
- ◎地域連携、地域資源の活用(学校運営協議会、PTA活動、ゲストティーチャー、など)
- ◎安全・安心な学校(学校公開、情報発信、地域連携、など)

教職員のスキルアップ

- 研修の充実
- 学びの推進・後押し
- 意識改革